

議事 3 令和 8 年度事業計画および予算

(1) 令和 8 年度事業計画 (案)

令和 8 年度スケジュール												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. 公共交通会議の開催			●								●	
2. ふれあいバス等の運行・見直し	←—————●—————→											
3. ふれあいバス等懇談会	←—————→											
4. 利用促進事業の実施	←—————→											

1. 公共交通会議の開催

ふれあいバスやチョイソコの改正等、公共交通に関する方針や事業を検討する協議会を 2 回程度開催する。その他、必要に応じて幹事会を開催する。

(主な内容)

- 令和 8 年 6 月: 令和 7 年度事業報告および決算
令和 8 年度事業計画および予算
地域公共交通計画の変更について
地域公共交通確保維持事業に係る計画について
令和 7 年度地域公共交通計画の確認指標の評価 等
- 令和 9 年 1 月: 令和 8 年度地域公共交通確保維持改善の自己評価及び地域公共交通計画の評価結果 等

※必要に応じて、書面決議や追加の会議を開催することがあります。

2. ふれあいバス等の運行・見直し

これまでの利用状況や各種調査の結果、ふれあいバス等懇談会や自治会要望において寄せられた意見を踏まえ、ふれあいバス等の運行内容を検討し、必要な改正を実施する。

3. 地域における「ふれあいバス等懇談会」の開催（10月頃開催予定）

市内 11 会場で計 12 回の懇談会を開催し、地域の方や利用者との意見交換を行う。

4. 利用促進事業の実施

地域住民や行政、交通事業者等の多様な主体が連携し、効果的な利用促進の取り組みを実施する。

【主な取組み（案）】

○チョイソコお出かけイベント

高齢者等のお出かけ促進や公共交通の利用促進のため、チョイソコのスポンサー等と一体となったお出かけイベントを実施する。

- ・4月8日（水）：今から始める腰痛・膝痛予防改善運動（社会福祉法人フェニックス）
- ・4月14日（火）：チョイソコ相談会 in アピタ（アピタ・DCM 各務原店）
- ・5月13日（水）：今から始める腰痛・膝痛予防改善運動（社会福祉法人フェニックス）
- ・5月14日（木）：カモミール収穫体験会（恵みの湯）
以降、月1から2回程度開催予定。

○公共交通に関わるイベントの実施

公共交通への関心を高め、未来の利用者を育むため、市民に向けて魅力ある「移動」にまつわるイベントを実施する。

- ・9月26日（土）開催のかかみがはら元気まつり・産業フェスタに出展し、ふれあいバスの利用方法を知ることができる体験型イベントやパネル展示を行う。

○公共交通に関する啓発グッズの制作

公共交通への関心を高めるため、啓発グッズを制作する。

○企画チケット（デジタルチケット）の販売

- ・岐阜乗合自動車株式会社が発行する企画券に積極的に参画し、民間バス等と一体となった利用促進に取り組む。

(2) 令和8年度予算(案)

■収入

(単位:円)

科 目				令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	対前年増減額	備考
1	負担金	負担金	各務原市負担金	2,915,220	7,393,000	△ 4,477,780	
2	補助金	補助金	補助金	0	0	0	
3	繰越金	繰越金	繰越金	500,000	500,000	0	前年度繰越金
4	諸収入	諸収入	雑入	0	0	0	預金利息
計				3,415,220	7,893,000	△ 4,477,780	

■支出

(単位:円)

科 目				令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	対前年増減額	備考
1	運営費	会議費	各種報償費	42,000	42,000	0	専門家謝金
			食糧費	30,000	30,000	0	会議お茶代
	事務費	事務費	旅費	60,620	64,300	△ 3,680	各種研修、打ち合わせ等
			消耗品費	30,000	30,000	0	事務用品等
			通信運搬費	4,000	4,000	0	郵送料
		支払手数料	13,200	17,200	△ 4,000	振込手数料	
2	事業費	事業費	消耗品費	200,000	0	200,000	啓発グッズ
			印刷製本費	961,400	1,716,000	△ 754,600	公共交通マップ印刷等
			委託料	1,564,000	5,470,630	△ 3,906,630	イベント業務委託料、バスマップデザイン料等
			使用料及び賃借料	10,000	18,000	△ 8,000	ふれあいバス等懇談会会場使用料
3	予備費	予備費		500,000	500,870	△ 870	
計				3,415,220	7,893,000	△ 4,477,780	

※科目間の流用は可とする。